

1993~'94 RI会長テーマ

行動に信念を
信念は行動に



BELIEVE IN WHAT YOU DO
DO WHAT YOU BELIEVE IN

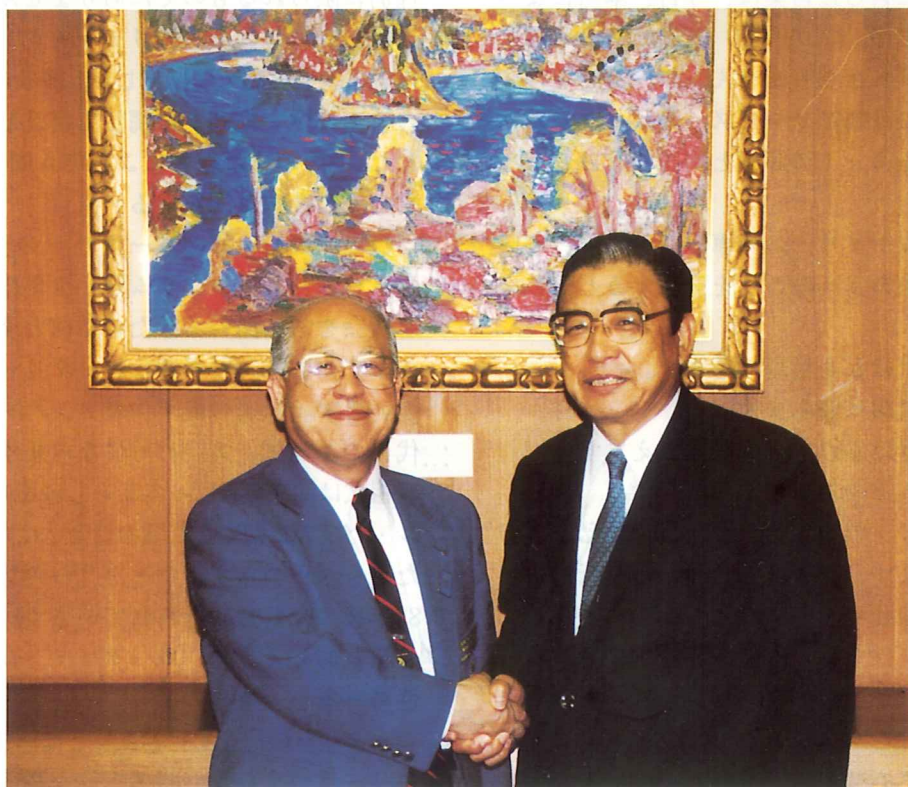
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

District 2760

ガバナー月信 1993.8

AUGUST NO.3

国際ロータリー
第2760地区



鈴木礼治愛知県知事を県庁知事公舎に表敬訪問の宮地ガバナー

第2760地区 ガバナー 1993-'94 宮地 信尚

〒442：愛知県豊川市豊川町辺通4-4

豊川商工会議所会館内

TEL.(05338)5-4500

FAX.(05338)5-6005

ロバートR. バース会長よりのメッセージ



今年 4 月、アナハイムにおける国際協議会の
バース会長のメッセージの抜粋です。

1993～'94年度
国際ロータリー第2760地区

ガバナー 宮地 信尚

私達は、ロータリーの歯車の守護者であることを覚えていて下さい。歯車は優れた品性の象徴なのです。

私はロータリーの創立者、ポール・ハリスが1911年に言った言葉は、今日、本当になったと信じます。「ロータリーの徽章は品質を保証しなければなりません。ロータリーの会員としての資格はサービス、商品、クレジットに対する A-1 の評価と同等でなければなりません。」

私達がロータリーの歯車の徽章を着けている時は、次のようなことを意味すると信じます。

- あなたは私を信用できます。
- 私は信頼に値します。
- 私は受ける以上のものを与えます。
- 私は人々のために奉仕します。

ロータリーの理想に対する信念は私達の行動を起します。私達は信じることを行動に移します。奉仕するには自分の専門的知識理解力に頼るだけでなく愛情ある心と献身が必要です。これが連結して一体になったものを私は皆様の知性ある心と呼びます。

知性ある心は私達が大学で習得するものではありません。それは私達の両親によってはぐくまれるものであり、特に母親によるものと信じています。ロータリーでは父親、母親、

男女両者からの影響力を必要としています。ロータリーは家族の仕事なのです。1993年からはロータリーは男性だけのクラブではありません。そして私達の理想は特定の国、人種、性別に限られるものではありません。私は国連においてユニセフのリチャード・リード氏の話に大変感動を受けました。彼はロータリーの教育と識字率向上に関して言及して述べました。「男の子は教育によって人間になるが、女の子の教育は国を造る！」

数え切れない程のロータリーの奨学金や、多くの教育的プログラムが、少年少女達に学ぶ機会を常に開いてきたのは何とすばらしいことでしょう。若者達はロータリーの将来を担います。私達の最年少者メンバーは、4世代目のクラブ、メンバーになります。彼らの曾祖父は創立会員だったかもしれません。ポール・ハリスが創立した頃の社会とは全く変わったにもかかわらず、ロータリーのアイデアは88年後の今日も続行されています。創立者達の頃と同じように、ロータリアン達は今も知性のある心、彼らの思考力と献身を行使して、ロータリーの信念を行動に移しています。ロータリーはつまらない感情本位な高い理想主義ではありません。仕事と立派に成し遂げるためには、ロータリーは活動的でなければなりません。

私達の年度の概観として、私はすでに行われている立派なプログラムを継続することを明言します。それらのプログラムは非常に多様であり、増強するためには沢山な可能性がありますので、少なくとも来年いっぱい、新しいプログラムを加える必要はないと思われます。既存の活動分野内で活動の強化と質の向上に努力を集中しようではありませんか。私達がしなければならないことは、創造力を加え盛ることです。

世界各地で遂行された重要な活動、模範的な奉仕を強調されており、実践する奉仕が卓越するように努力し、最高をつくしている方々を認め最高のロータリー奉仕費（Rotary at it's Best）プログラムに基づいて、優れた実績を挙げたクラブを表彰することにしていきます。

私は各クラブに対して栄養と均衡のとれた活動の献立を強調します。私の言いたいことは、ロータリアン達に全部の奉仕の4部門、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、および国際奉仕に参加するのを奨励することです。奉仕の部門をロータリーの歯車のはめ歯として考えて下さい。もしはめ歯の一つが欠けたら、車は傾き、なめらかに回転しないでしょう。皆様のロータリーの奉仕は円滑で均整のとれたものであって下さい。

4部門の奉仕活動に、ロータリアン参加させる一つの方法は、特別任務担当の実行グループに援助を求めて下さい。地区の一つのクラブは青少年交換を専門に、もう一つのクラブはロータリー村落共同隊（RVC）を専門にします。もし活動のメニューを増強したり、拡張するために援助が必要ならば、実行グループのメンバーに頼みます。皆様のクラブを建て直させるために、この専門的知識を充分に活用なさることをお勧めします。

私は「クラブ生活」と呼ぶ心の温まるよう

なクラブ環境を作り出したいと思います。ロータリアンとして、私達は、朋友会員に対して高い規準を設定しました。単に赤い花を選ぶだけでなく、私達はバラの花を摘みます。しかしバラを摘んだあと、私達は温かい、受容性に富んだ環境を養成しなければなりません。会員達がロータリーにしっかりと植え込まれ、深く根を下ろせるようなクラブのムードを育成しようではありませんか。皆様自信に質問してみてください。クラブは青少年に魅力を感じさせるだろうか。新会員が長続きできるような歓迎の慣習があるであろうか。私のクラブはバラの花が開くような風土であろうか。

奉仕の「実践」はロータリーの真髄であります。私は皆様が、自分の手を使って人助けなさることに挑戦してみてください。私は、皆様もそれを実践なさるまでは「超我の奉仕」の真意がお分かりにならないと信じます。その奉仕には大きな資源は要りません。手近なことから始めて下さい。

ロータリーの奉仕の理想に導かれた私達が、献身的で、知性、技量があり、また有能で、それらの特別な能力を、困っている人々に提供する準備があるからだと思います。

ロータリーは、為すべきことに対する共通な信念を分かち合う誠実な人々のアイデアを象徴します。そして信じることを為すことによって、彼らは信念を行動に移します。

こうして私は、皆様と共にすごす本年度のロータリーのテーマに到着しました。

〔行動に信念を、そして、信念は行動に！〕

本当に信念を持って行動する時、皆様は目的と見通しが明瞭になり、もっとも困難な障害物にも打ち勝つことができます。人類の最も驚嘆すべき業績は、夢を実行に移した人々によって実現されたのです。理知と献身……知性のある心を行動に提供することを皆様に呼びかけます。

〔会員増強・拡大月間によせて〕…………… ガバナー 宮地 信尚

8月は会員増強および拡大の月間です。R.I.バース会長も次の様に話しておられます。即ち、皆様のロータリークラブは、メンバーを増やす必要があります。殊に若いメンバーを引き寄せたいのであれば「クラブ生活の文化」を育成することによってメンバーを増やすことができます。皆様にとって若い人々は、将来のロータリー・パートナーなのです。

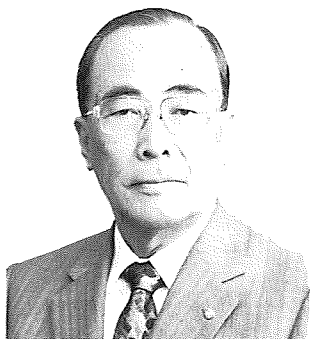
皆様のクラブは、ロータリーに魅力を感じさせるように若い人達との世代間の掛け橋があるでしょうか。素質のある若者は、ロータリーのメンバーになる名誉に対して感謝するでしょう。彼らを受け入れるのは私達の名誉であるのです。一人のメンバーが加わる毎に、新しいクラブになると或るクラブ会長が言っております。

メンバーは新しい才能による広い範疇、視野、および実行の可能性をもたらします。会員の入会はクラブの再度の結成式のような重要性があるべきです。新メンバーが世界家族の一員であることを感じさせるために、歓迎の儀式を確立して下さい。と言っておられます。

ロータリークラブが、世界各地において評価され威信を保っているのは、クラブがその所存する地域の各界のリーダーを会員としており、その地域社会に奉仕を通じて良い影響を与えているからです。

各クラブには色々の事情があると思われますが、出来るかぎり5%以上の純増をお願いする次第です。

「増強・拡大について」



国際ロータリー第2760地区 1993～'94年度
地区拡大委員会委員長 水谷 守一

「現状維持は退歩である」と言われています。個人についても、組織、団体においてもこれは当て嵌まる真理であります。

ロータリーにつきましても、ロータリーの将来の限りなき発展と、限りなき永続性を追

求する以上は、止まることなく、増強・拡大を求めいく必要があります。それには、各クラブ及び全会員が、会員の増強、クラブの拡大を計るべく努力しなければなりません。勿論、ロータリーの発展は数の増加のみではありません。ロータリーの目的が、ロータリーの精神を体得した人を一人でも多くつくり、住み良い社会を築き、ロータリーの目的とする奉仕の理想を追求し、明るく楽しい友の輪を広げることは当然のことです。

ロータリーの拡大には、内部拡大と外部拡大があります。内部拡大は、既存クラブの会員を増加させることであり、外部拡大は、ロータリークラブの存在しない地域に新クラブを設立するか、既存のクラブの地域を分割して設立するか、同一地区内にて2階建て、又はそれ以上の新クラブを誕生させることです。

新クラブ結成には、いろいろ要件がありま

すが、一番のポイントは創立会員を集めることです。

私も昨年特別代表を委嘱され新クラブの設立に携りました。毎年ホームクラブの会員増強を5%純増すること自体なかなか難しいものですが、当時、新クラブの結成には相当数の会員の獲得が必要であると考え、果たしてそれだけの人材を集め得るかどうか誠に疑問であり、また大変不安でした。そこで、ホームクラブ全会員に各々1名を推薦していただくよう呼びかけましたところ、新クラブ

会員として相応しい優れた新入会員60数名を得ることが出来ました。この現実を考えますと、全会員が真剣にその気になり努力すれば、会員獲得は為し得るものだということを痛感致しました。

どうか拡大の可能性のある地域のクラブは、宮地ガバナー、又は、分区代理にご相談をいただき、また私共拡大委員も全力をあげて、ご協力させていただき、当地区内にすばらしい新クラブが誕生しますように、重ねてお願い申し上げます。

「会員一人一人が増強を」



国際ロータリー第2760地区 1993～'94年度
地区会員増強委員長 市川 裕 士

会員増強月間にあたり、先日関係するある資料を読んでいたところ、第250地区のバスターガバナーで浜中RCの道下俊一先生がお書きになった一文が全てと思い、転載させていただきます。

新しいロータリー年度が動いて一ヶ月。ロータリーにとって常に古くて新しいテーマに挑戦せねばならない月である。それは会員増強と拡大である。歴代のRI会長で、この推進を口にしない人はいない。10%は最小限の義務という。なぜなら毎年の会員の減る数も10%なのである。この中の6%は転勤、定年によ

るリタイア、病気など、それぞれに正当な理由があつての退会である。しかし、残りの4%は何となく理由もなく退会していく。この4%をロータリーに引き止めることが出来れば、増強は極めて楽になる。

前任のダクターマン会長は「あなた方一人一人は一人のロータリアン資格を有している友人を持っているだろう。その友人をロータリーへ誘うことができれば、21世紀を指向してロータリーは200万の会員を有することができる」と言っておられる。物理的には確かにそうである。しかし、この10%増という数字は決して易しいものではない。全世界のロータリークラブが1.0人に近い増強を果たしたのは1983-'84年度スケルトン会長賞のときだけである。最近では0.21～0.24人であり、言いかえると4年から5年掛からねば一人を増強することは難しいのである。

ロータリーは生きものである。常に新しい血を導入せねばならない。クラブ平均年齢より若い会員、女性会員にも目を向けよう。そして入会した会員の同化にも力を注ごう。質か量かの不毛の議論は止めよう。増強とは、文字通り増やし強くすることである。ステイ

タスにとらわれ、新しい血を導入せず老人クラブの汚名だけは被りたくないものである。とあり、また、ついでに前原バスターガバナーのロータリー入門にある会員増強委員会の在り方をご紹介すれば即ち「会員の推薦は会員個人がするものであるが、それまでの根回し、下ごしらえをこの委員会がするものとする」と。したがってあらかじめ未充填職業分類を注視して常にそれを充填すべき候補者を考慮しておきます。理事会が会員増強を発表したら直ちに当該候補者を選び、これを、その候補者の関連業あるいは知己の会員にその推薦方を依頼するようにします。また絶えず理事会と連絡を取り会員増強に関して意見を具申し、また国際ロータリーが勧める「五人グルー

プ」の推薦団体を組織し、これを指導運営して増強の実をあげます。特に若い輸血を行うために、シニア転出後の充填、およびアディショナル正会員の開発、または居住会員の発見に努力することが必要です。しかし、理事会への推薦は必ず会員個人に譲るのが賢策であると思います。ただし推薦カードは会員増強委員会を通して提出します。付言になりますが、なるべく若い新会員を発掘するのに便利のように、この委員会は主として若手会員で充足すべきでしょう。

私は今回、会員増強月間にあたり、あえて私見を述べずに、先輩の正論をご紹介させていただきますので、地区内それぞれのクラブで実情にあった増強を期待致します。

ロータリー文庫通信

〈第71号〉

◇ 増強・拡大について ◇

- 「1992～1993ロータリーの拡大資料」 D.2630 1993年 24頁
[申込先 ロータリー文庫 (コピー)]
- 「拡大か 衰退か」 レス・ホイットクロフト ロータリーの友：1983年5月 4頁
[申込先 ロータリー文庫 (コピー)]
- 「なぜ やめるのか？」 トーマス・クルウォール ロータリーの友：1985年6月 4頁
[申込先 ロータリー文庫 (コピー)]
- 「会員増強と拡大は絶えざる願い」 ヒューM. アーチャー
ロータリーの友：1989年8月 2頁 [申込先 ロータリー文庫 (コピー)]
- 「会員増強の新たな機会」 ロータリアン誌編集部
ロータリーの友：1989年8月 2頁 [申込先 ロータリー文庫 (コピー)]
- 「新会員のオリエンテーションと入会式の手引き」 R.I. 1993年 58頁
[申込先 日本支局 ☎ (03) 3355-5391]
- 「会員増強・退会防止の手引き」 R.I. 1988年 80頁
[申込先 日本支局 ☎ (03) 3355-5391]
- 「拡大便覧」 R.I. 1990年 [申込先 日本支局 ☎ (03) 3355-5391]

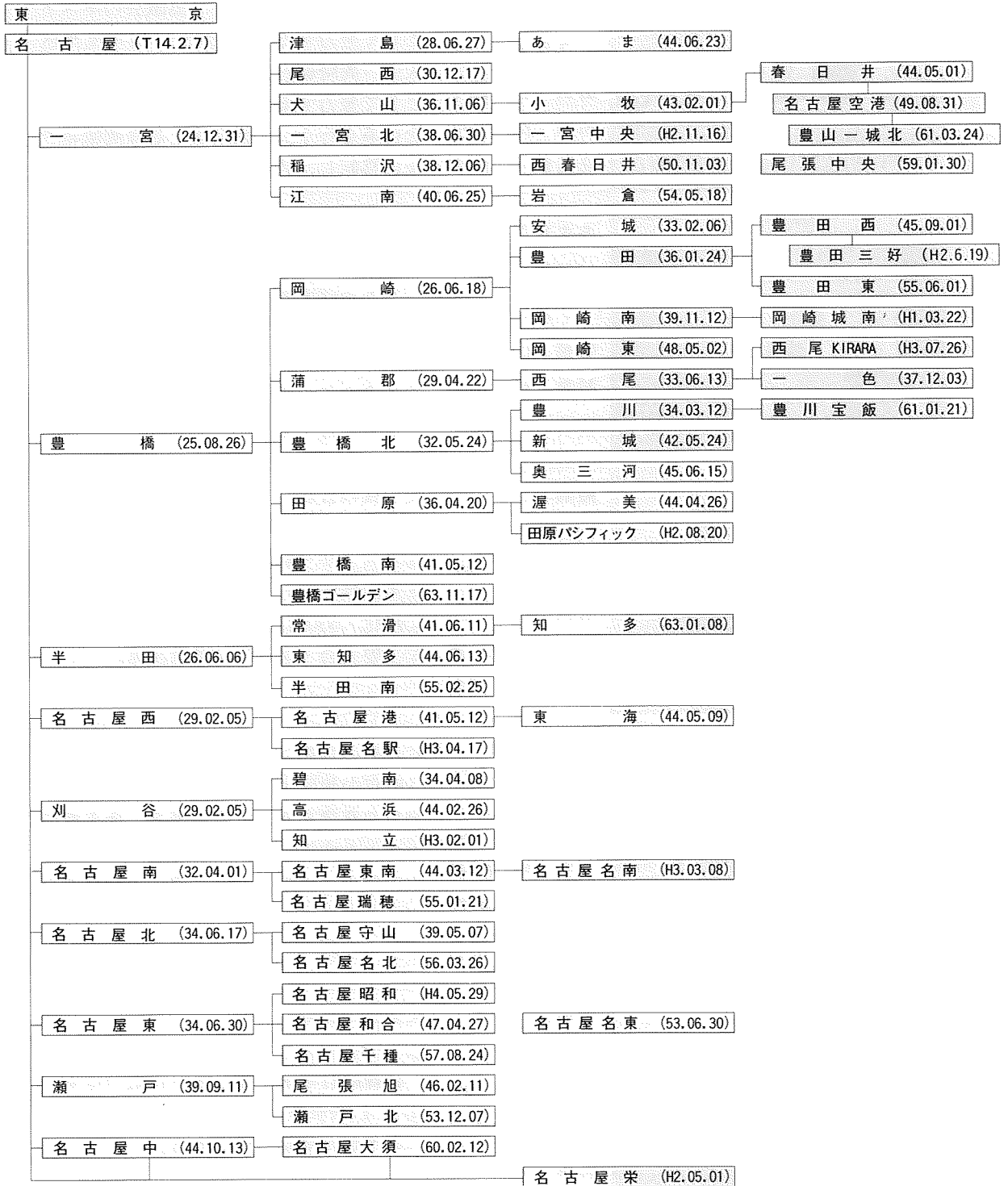
ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園 2-6-3 a b c 会館 7階 ☎ (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

第2760地区 ロータリークラブ拡大表

()内数字は認証年月日



※平成5年6月30日現在～72クラブ・会員数 5,975名

公式訪問だより



岡崎南 R C

1993年

7月9日(金)

会長 宮本昌幸

幹事 岡田邦弘

会員数 101名

<会長の目標>

①インターアクトクラブ協議会のホストとして努力する。②1993～'94年度地区大会(岡崎総合体育館)のホストクラブとして努力する。③クラブ創立30周年記念行事を行う。④例会場を名鉄岡崎ホテルに移転し、会員増強の推進。



あま R C

1993年

7月12日(月)

会長 山田幸治

幹事 杉戸良光

会員数 93名

<会長の目標>

①「友情の輪を広げ、楽しく明るい例会とクラブ運営」を目指す。②会員増強10%以上を目標に、会員100名を目指す。③平成6年4月18日に創立25周年記念行事を挙げる。



豊橋北 R C

1993年

7月13日(火)

会長 内藤八郎

幹事 伴 實

会員数 115名

<会長の目標>

①会員相互の理解と親睦を計る。②ロータリー財団の目標達成。③米山奨学金の目標達成。④緑化・530運動の積極推進。⑤主要大会・会合への多数出席。



瀬戸 R C

1993年

7月14日(水)

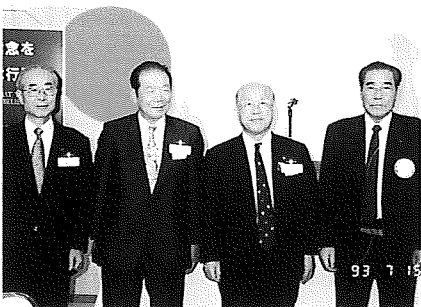
会長 伊藤純一郎

幹事 小野義弘

会員数 79名

<会長の目標>

昨年の地区大会、ホストでまとめた会員の意識をうまく受け継ぎ、今年度のホストをする、IMへの盛り上がり、山内鑑平・東尾張分区代理への全面的なバックアップにつなげていく。そして来年度の35周年へ橋渡しを無事行いたい。



岡崎東 R C

1993年

7月15日(木)

会長 岡田全巨

幹事 手嶋 明

会員数 83名

<会長の目標>

①“明るいクラブ、楽しい例会”を目標に親睦行事を増やし実行に近づける。②R.I.会長賞がとれるよう、バランスのとれた業績につとめる。

ロータリー財団奨学生選考について

R財団奨学金委員長 小出 忠孝

1994～'95年のR財団奨学生選考試験が、宮地ガバナー始め多くの地区財団委員が出席して、去る7月3日愛知学院大学本部で実施された。本年各クラブから推薦された奨学金申請者は38名（2学年奨学生8名、1学年奨学生30名）で選考委員により面接試験が行われた。申請者の人物、語学力、R財団の理解度、留学の目的、地域性など総合的に慎重に審議した結果、2760地区を代表するR財団奨学生として、もっとも相応しい14名の合格者（2学年奨学生4名、1学年奨学生10名）と、補欠3名（1学年生）を決定した（別表）。合格者はガバナーよりR財団本部へ奨学生候補者として推薦されるが、11月末頃R財団本部より正式に決定される予定である。14名の合格者の内訳は男性4名、女性10名と女性が圧倒的に多く、また志望国別では米7・英3・

仏1・加1・独1・香港1であり、専攻別では文学関係3、言語関係3の他政治、経済、社会、国際関係、歴史、都市計画論等多様であった。

本年はR財団奨学金のシェア・システムによる第1回の選考試験であり、特に従来には無かった2年間留学という新制度を一部採用したため、志願状況が大変心配されたが、各クラブから多数の推薦があり、優秀でとくに語学力の優れた人材を選考出来たことに対して、各クラブに厚く御礼申し上げます。

R財団奨学金プログラムは、ロータリー活動の中でもっとも重要で、かつ有意義な事業であり、宮地ガバナーの重点政策の一つとなっている。各クラブでは、ガバナーの財団1人100ドル寄附運動の主旨をよく理解され、今迄以上のご支援をお願いする次第である。

1994～'95年ロータリー財団奨学生候補者一覧表

合格者（2年間奨学生）

番号	氏名	年齢	性別	学歴	志望国	専攻分野	推薦クラブ
31	伊藤裕子	26	女	名古屋大（院）	英	英文学	名古屋東
32	武内英公子	29	〃	〃	仏	フランス文学	名古屋名東
35	道木一弘	33	男	広島大（院）	米	比較文学	刈谷
38	安藤加保里	25	女	国際基督教大	香港	中国経済	知立

以上 4名

合格者（1年間奨学生）

3	横地裕美子	28	女	南山短大	米	国際関係学	名古屋港
4	大津明子	20	〃	愛知県立大	加	政治学	名古屋瑞穂
5	西部真由美	26	〃	奈良女子大（院）	英	言語学	名古屋中
7	横井智子	22	〃	金城学院大	米	英語学	名古屋名駅
8	黒田昌義	27	男	一橋大	英	都市計画論	名古屋千種
10	木谷桂子	21	女	椋山女学園大	米	社会学	名古屋東
11	鶴本花織	22	〃	国際基督教大	〃	社会学	名古屋名東
14	五藤高明	27	男	名古屋大	〃	経営学	名古屋和合
16	松井健一	23	〃	名古屋学院大	〃	歴史学	犬山
24	水野教子	22	女	京都外国語大	独	ドイツ語学	碧南

以上 10名

補欠（1年間奨学生）

	番号	氏名	年齢	性別	学歴	志望国	専攻分野	推薦クラブ
補1	29	小川良一	29	男	愛知大	米	法律学	岡崎南
補2	15	安藤香織	21	女	名古屋大	〃	心理学	名古屋和合
補3	20	長谷川さおり	20	〃	愛知県立芸大	独	美術	尾張旭

以上 3名

第2760地区ニュース・その他

第1回地区諮問委員会開催

日 時 平成5年7月3日(土)11:30～14:00

場 所 名鉄グランドホテル

出席者 近藤PDG、森PDG、加藤PDG、
奥谷PDG、福田PDG、田中PDG、
高澤PDG、加納PDG、神戸PDG、
宮地DG、蜂谷DGN

下記の件について、諮問委員会が開催された。

◇ 協議事項

- ①1995～'96年度 R.I.第2760地区ガバナー
ノミニー候補推薦の件。
- ②1993～'94年度 「意義ある業績賞」募集
と選考委員選任委嘱の件。
- ③1993～'94年度 地区大会に於ける下記委
員会の選任委嘱の件。(信任状資格審査・
選挙管理・大会決議・規定審議会代表議員・
登録)
- ④1993～'94年度 地区大会・地区企画委員
会構成並びに委員委嘱の件。
- ⑤1993～'94年度 各分区I.M.開催の日程と
リーダー・アドバイザー委嘱の件。
- ⑥インターアクトクラブ海外研修旅行及び地
区協議会の件。
- ⑦地区大会・地区協議会の主催地ローテーショ
ン確認の件。
- ⑧その他。

◇ 報告事項

- ①1993～'94年度のための、地区協議会決算
報告等について。
- ②1993～'94年度 地区大会プログラム(案)
ホストクラブ実行委員会組織について。
- ③地区内、クラブ拡大状況について。
- ④ロータリー財団奨学生の選考について。
- ⑤ガバナー月信の購読申し込み状況について。
- ⑥地区主要会議日程(7月～9月)について。
- ⑦その他。

1993～'94年度R.I.D-2760

I.M.開催のご案内

◇ 名古屋第2分区

日 時 1993年10月16日(土)

会 場 ホテル ナゴヤキャッスル

ホスト 名古屋名北ロータリークラブ

◇ 東尾張分区

日 時 1994年2月13日(日)

会 場 ホテル ナゴヤキャッスル

ホスト 瀬戸ロータリークラブ

◇ 西尾張分区

日 時 1994年2月19日(土)

会 場 名鉄ニューグランドホテル

ホスト 一宮北ロータリークラブ

◇ 名古屋第1分区

日 時 1994年2月21日(月)

会 場 名古屋観光ホテル

ホスト 名古屋ロータリークラブ

◇ 西三河第1分区

日 時 1994年2月26日(土)

会 場 岡崎市 岡崎信用金庫本店

ホスト 岡崎東ロータリークラブ

◇ 西三河第2分区

日 時 1994年3月26日(土)

会 場 西尾平安閣

ホスト 西尾ロータリークラブ

◇ 東三河分区

日 時 1994年4月2日(土)

会 場 豊川市 陸上自衛隊豊川駐屯地

ホスト 豊川宝飯ロータリークラブ

◇ 尾張第1分区

日 時 1994年4月3日(日)

会 場 半田市 福祉文化会館

ホスト 半田ロータリークラブ

**1994～'95年度のための
地区協議会開催のご案内**

◇ホストクラブ

常滑ロータリークラブ 会長 権田宜弘
地区協議会 実行委員会委員長 市田弘治

◇1994～'95年度のための地区協議会

日 時 1994年 5 月 8 日(日)

会 場 常滑市民文化会館

◇第 5 回地区諮問委員会

日 時 1994年 5 月 7 日(土) 15:00～17:00

会 場 ホテル ナゴヤキャッスル

◇地区指導者会議

日 時 1994年 5 月 7 日(土) 17:00～18:30

会 場 ホテル ナゴヤキャッスル

◇地区指導者懇親会

日 時 1994年 5 月 7 日(土) 18:30～20:00

会 場 ホテル ナゴヤキャッスル

JGFR 名古屋ゴルフ大会ご案内

日 時 1993年 9 月 9 日(木)

場 所 春日井カントリークラブ 東コース

〒480-03 春日井市西尾町1071

TEL 0568(88) -0555

定 員 200名 先着順に締め切ります

大会登録費

15,000円 (賞品代、参加費、パーティ費、
通信費他)

※プレー費、朝・昼食代、宿泊費、
チャリティ費、茶店、春日井CC
迄の交通費は個人精算をします。

事務局FAX番号変更のお知らせ

※名古屋北ロータリークラブ

〈1993年 7 月 5 日より〉

FAX (052) 242-1789

(尚電話番号は従来通り (052) 262-7580です)

クラブ会長変更のお知らせ

※名古屋守山ロータリークラブ

会 長 山田健雄 (大正13年10月25日生)

1981年 3 月14日 名古屋守山R C入会

シニア・アクティブ (税理士)

勤務先 山田健雄税理士事務所

〒458 名古屋市緑区鳴海町宿池

108-1 TEL (052) 621-2362

自 宅 〒501-26 岐阜県武儀郡武芸川町字

小知野16-1 TEL (0575) 46-2067

電話番号変更のお知らせ

※一宮ロータリークラブ

TEL (0586) 24-1931

(旧来の合同事務所電話番号のまま)

※一宮北ロータリークラブ

TEL (0586) 24-1961 (新規開設直通番号)

※一宮中央ロータリークラブ

TEL (0586) 24-1959 (新規開設直通番号)

尚、FAX番号は 3 クラブ共通で変更はし
ておりません。 (0586) 71-4390

一宮商工会議所 内No. 208号

〒491 一宮市栄4-2-1 [住所等変更なし]

地区主要行事のご案内

8 月 4 日(水) 17:00～19:00 帝国ホテル

◇R.I.ご夫妻歓迎晩餐会。

8 月 5 日(木) 15:00～ 名古屋空港

◇I.A.C愛知県・長野県合同結団式。

8 月11日(水) 14:00～ 不二パークホテル

◇名古屋19R C会長・幹事会。

9 月 4 日(土) 11:30～14:00 名鉄グランドホテル

◇第 2 回地区諮問委員会。

9 月17日(金) 16:00～ 名鉄グランドホテル

◇地区米山委員長会議。

ご応募ください!

「意義ある業績賞」

「意義ある業績賞」とは、ロータリークラブの奉仕活動の中で、最も意義ある業績にふさわしいと思われるものを表彰するプログラムであって、各地区の地区ガバナーが受賞クラブを選ぶものと定められています。

地区ガバナーが、受賞クラブを選定する場合の選考基準は、次の5項となります。

- (1) その事業が地元の地域社会において、或いはその土地のみに限らず、誰の目からも重要と見られている問題またはそのニーズを対象とするものでなければならない。
- (2) その事業が単なる金銭的な奉仕でなく、クラブ会員の大半または全員が直接参加するようなものでなければならない。
- (3) その事業が他のロータリークラブも、これと競争して行うことができるようなものでなければならない。
- (4) その事業が当該年度に始められたものであることを要しないが、その事業が現に実施中のものであること、もしくは、その表彰の行われるロータリー年度に終わられるものであることを、立証するものを提出しなければならない。
- (5) いかなるクラブも、同一事業について重ねて業績の認証を受けることはできない。

○意義ある業績賞選考委員会

委員長	加納 泉 (P. D. G)
委員	盛田 和昭 (P. D. G)
〃	神戸 政治 (P. D. G)
〃	宮地 信尚 (D. G)

訂正のお知らせ

ガバナー月信2号9頁、地区協議会第6分科会文中10行目、視聴覚障害者は、聴覚障害者に訂正。

表 敬 訪 問

7月7日(水)宮地ガバナーは、杉原地区幹事、石黒地区副幹事を伴い、鈴木礼治愛知県知事を県庁に表敬訪問し、就任挨拶とロータリーへのご協力をお願い致しました。(表紙の写真)

7月2日(金)宮地ガバナー他2名で、豊川市役所へ田中泰雄豊川市長を訪ね、就任の挨拶を致しました。



田中市長と(右)豊川市役所で

北海道南西沖地震

特別義援金のお願い

奥尻島を中心とした北海道南西地震災害につきましては、誠に痛ましい限りと存じます。

上記の件につき、アジア第1・第3ゾーン地区ガバナー会にて検討の結果、前年の長崎県雲仙岳の被災時の例を参考にして、地区内各クラブに会員1人当たり、1,000円を目安にして、7月末日を締切日として義援金を募ることと致しました。よろしくお願い申し上げます。

1993年7月16日

第2760地区 ガバナー宮地信尚

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

7月3日	加藤 守久 (瀬戸RC)
7月9日	石原辰太郎 (岡崎RC)
7月19日	葉山登志雄 (渥美RC)
7月22日	井元 啓太 (名古屋RC)
7月26日	榑原 忠次 (半田南RC)